

福岡県老人福祉施設協議会

令和7年度 災害対策部会セミナー

「高齢者施設に求められる災害対応力とは」 ～事例が語る現状と課題、そして次の一手～

開催要綱

1 目 的

近年、豪雨や地震による大規模災害が頻発する中、介護施設においては、被災時であっても介護サービスを安定的かつ継続的に提供し続けることが求められます。

しかし実際には、災害の規模や被災状況、施設の立地や体制の違いにより必要な対応はさまざまであり、あらかじめ定めていた手順や計画だけでは対応しきれない想定外の事態に直面することも少なくありません。

本セミナーでは、被災された施設の具体的な事例を通じて、各施設における対策を客観的に振り返るとともに、支援・受援を含めた災害対応について理解を深め、平時から備えるべき視点を学び、対応力の向上につなげることを目的として開催します。

2 主 催

福岡県老人福祉施設協議会 災害対策部会

3 開催日時

令和7年11月28日（金）13時30分から17時まで

4 会 場

クローバープラザ 西棟5階 501研修室
春日市原町3-1-7

5 受講対象者

本会会員・準会員施設・事業所の職員

6 定 員

50名

7 参加費

無 料

8 日 程

13:00	13:30	16:30	17:00
受 付	開 会	シンポジウム・グループワーク (休憩含む)	まとめ 閉 会

9 内 容

(1) 開 会 (13:30)

(2) シンポジウム・グループワーク (13:30～16:30)

「高齢者施設に求められる災害対応力とは」

～事例が語る現状と課題、そして次の一手～

【発表者】

① 特別養護老人ホーム宝珠の郷

平成29年九州北部豪雨により、東峰村内の各地で道路が寸断され、土砂崩れの影響により施設も一時的に孤立した。停電や断水が発生する中、自衛隊による給水支援や非常用発電機の活用により、入居者の生活と介護サービスを継続。被災を通じて、平時からの物資備蓄や地域・行政との連携体制の重要性を改めて認識した。

② 特別養護老人ホーム清和園

平成29年九州北部豪雨により、人的・物的被害（建物の損壊や浸水等）は発生しなかったものの、施設入口に面した国道の冠水のため、デイサービス利用者の送迎や職員の帰宅が不可能となった。また、停電や電話回線の不通により周囲の状況を把握できず、外部との連絡も困難な状況に置かれた。

③ 特別養護老人ホーム八女の里／特別養護老人ホーム星寿園

平成24年7月の九州北部豪雨により、特別養護老人ホーム八女の里は、矢部川の氾濫・決壊により、一時的に施設へのアクセスが遮断された。そのような中、同地区の山間部で孤立集落化した星野村に所在する特別養護老人ホーム星寿園の入居者10名を、福岡市消防局のヘリコプター搬送により緊急受入れを行い、約1か月にわたり自施設で直接介護支援を実施した。

【進 行】

福岡県老人福祉施設協議会 災害対策部会

(3) まとめ・閉 会 (16:30～17:00)

10 申 込 み

(1) 申込方法

参加希望者は、下記URLまたは二次元コードから参加申込フォームにアクセスいただき、必要事項を入力のうえ、お申込みください。

なお、参加申込フォームは、本会HP (<http://fukuoka-roushikyo.jp/>) 新着情報からもアクセスができます。

【参加申込入力フォーム】

<https://forms.gle/bM9TEawCE9Uhnw2u7>



(2) 締 切

令和7年11月21日（金） 必着とします。

※定員に達した場合等、お断りする場合のみ本会から連絡いたしますので、予め御了承ください。

11 個人情報の取扱いについて

参加申込フォームに記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

12 その他

- (1) 研修会場は、個々のニーズに合わせての室内温度調節ができませんので、御承知おきください。
- (2) 当日は、主催者による駐車場の確保はできませんので、公共交通機関を御利用ください。
- (3) 天災等により研修を延期又は中止する場合は、メール等でお知らせします。

13 問い合わせ・申込先

福岡県老人福祉施設協議会 事務局

福岡県社会福祉協議会 施設・人材・研修部 施設課 担当 野間口

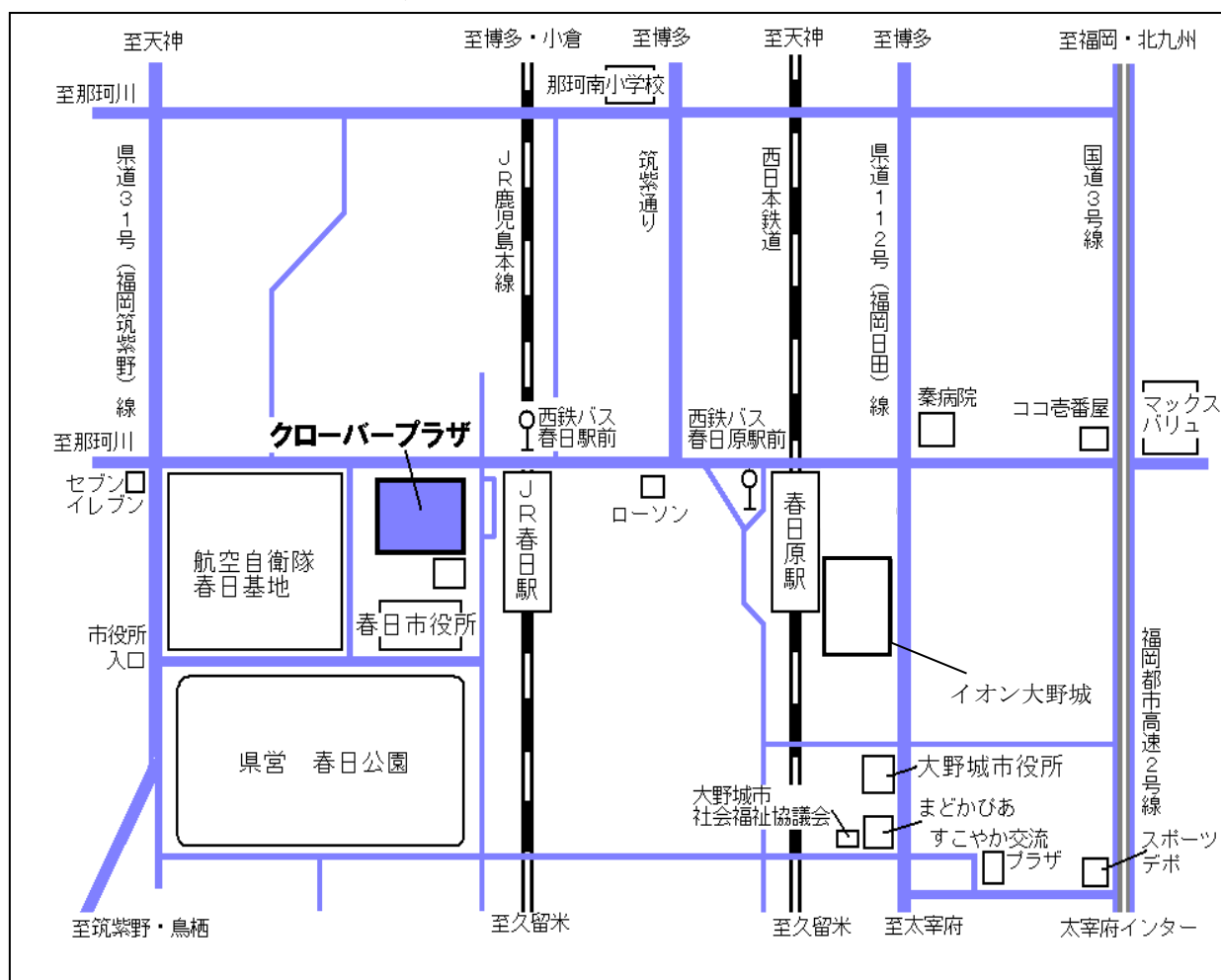
〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 6階

TEL 092-584-3377

FAX 092-584-3381

【会場案内図】

クローバープラザ（春日市原町3-1-7）



※JR春日駅前

※西鉄春日原駅から徒歩8分

※春日公園への駐車は公園利用者の妨げとなりますので御遠慮ください。